

氏名	Khadka Shweta (カドカ スウェタ)	
テーマ	未来へのプレゼント	
学校名	福岡国際学院	

みなさん、生きる物の命のために一番大切な物は何だと思いますか。空気、土地、食べ物、太陽、水などの答えが頭に浮かんだと思います。地球は私たちにこれらの物をいつも与えてくれています。しかし、それだけでは少し足りないなと思い、人間はいろいろな物を作りだしました。その作った物の中には地球にいい物か悪い物か何も考えないで作った物もあります。例えばプラスチック用品や農薬などです。それで自然はどんどん汚くなっています。水も汚くなっています。

生き物の命のために水はとても大切です。しかし、今、世界中できれいな水を飲むことができないところが増えています。南アフリカではそれはいちばんの問題です。汚い水を飲んだからいろいろな病気になって亡くなる人たちもいます。そして、水を飲むためにたくさんの人が長い時間をかけて遠くまで水をくみにいきます。みなさんにそういう生活が想像できますか。私も同じような問題になったことがあります。1年間も家の水道から水が出ませんでした。私も週に2、3回水をくむために何回も行ったり来たりしました。時間もかかるし、疲れるし、それはとても大変でした。それから、最近たくさんの生き物はこの世界からいなくなっています。それも、水が汚くなっているせいです。

私が日本に留学して初めてアパートでひとり暮らしを始めたとき「いいな」と思って驚いたことがあります。それは日本のトイレの水の使い方です。トイレをしてから流すボタンを押すと水が流れて上から手を洗うための水も出ました。手を洗った水はそのまま流されないで下のタンクに溜まります。その溜まった水は次に水を流すときに使われます。それを見て私は「そんなところでも水を大切に使うことができるんだ」と思いました。日本ではトイレだけ見ても水を大切に使っていると思います。

このようにどんな問題にもそれを解決する方法があると思います。私が考えたのは二つの方法です。一つ目は水の大切さをみんなで学ぶことです。学校でも家でもどんなところでも水の大切さをみんなに教えると人々の考えが変わると思います。水の問題で今の世界でいろいろな動物がいなくなったように私たち人間もいなくなるかもしれません。そのことを学ぶことです。二つ目はそのことをみんながわかることです。頭でわかるのではなく、心でわかることです。心でわかるというのは誰かにしろと言われてすることではなく、心から「私がそれをしないといけない」と思ってすることです。

水は私たち生き物みんなにとって大切な物です。水の無駄遣いは私たちが自分のいなくなる道を作っていることと同じです。一人一人が水を大切に使って未来の人たちにきれいで元気な生活のプレゼントをあげましょう。